

# 連合長崎の総力を結集し、夏の参院選でリベンジを果たそう!!

「2010春季生活闘争、第22回参議院選挙闘争勝利、政策・制度実現！」長崎地区総決起集会



連合長崎・連合長崎地域協議会共催の「2010春季生活闘争、第22回参議院選挙闘争勝利！政策・制度実現！」長崎地区総決起集会が3月6日（土）10:30より長崎市公会堂前広場で開催されました。

当日の開会前は小雨が降り、水溜りがある会場でしたが、実行委員全員のご尽力で準備が整い、1,200人の参加者が参集する頃には雨も上がりました。

主催者として挨拶に立った小石会長は「この厳しい雇用環境を打破するためにも、この屈辱的な敗戦から多くを学び、一致団結して次の参院選でリベンジを図らなければならない。連合長崎は全精力を傾け、この闘いに向けた取り組みを強化する。」と宣言。

次に原田長崎地協議長は「知事選はどちらも長崎県を良くしようとした戦いであり終わればノーサイド、県民のために互いに努力しなければならない。そして次なる闘いに備えて、「顔合わせ、心あわせ、力あわせ」の合言葉の元、もう一度、連合長崎に結集していこう。」と一致団結して、この厳しい情勢を跳ね返していこうと挨拶を行いました。その後、民主・社民両党からの来賓挨拶、第22回参院選連合長崎推薦候補「犬塚直史」参議院議員が「全力で戦う」と決意表明。アピール採択、団結がんばろうを女性・青年委員会、中山・田中両事務局長が行い、参加者全員で新地・湊公園までデモ行進を行い、総決起集会を終了しました。

# 連合長崎と長崎県経営者協会が初の労使合意書締結！ 県と労働局に経済・雇用・労働環境の緊急改善を要請！



連合長崎は、1月18日、逼迫する長崎県経済の中で新規学卒者の就職促進・雇用創出・ワーク・ライフ・バランスなどを中心とする労使合意書を長崎県経営者協会と締結し、労使共闘して長崎県と労働局に対し経済の活性化や雇用・労働環境の改善に向けて対策を強化することを要請しました。

日出生台集会に九州各地から6,000人結集！

## 「米軍基地の整理・縮小」と「日米地位協定抜本見直し」 を実現する1.24日出生台集会



1997年から始まった「在沖縄米軍による実弾射撃訓練」の内容は、年を追うごとに質・量とも強化されてきました。また、沖縄においては凶悪事件があとを絶たず、「日米地位協定」があるがゆえに被害者は泣き寝入りをしています。このような現状を改善すべく、連合九州ブロック・連合大分は本集会を開催し、国際連帯による世界平和を求め続けています。本年の集会には、連合長崎からもバス3台で150名近くが参加しました。今後も連合長崎は、国際連帯・平和行動に積極的に参画していきます。構成組織・地協の皆さんの更なるご支援・ご協力をお願いします。

# 連合長崎2010春闘・中小春闘討論集会

## 連合九ブロ「2010春闘キャラバン」



主催者あいさつを行う小石会長  
地方議会強化の必要性を訴える川越衆議院議員（円内右）  
活動方針を提起する森事務局長（円内左）

主催者あいさつを行う渡辺中小闘争本部長  
講演を行う長崎労働局村岡監督課長（円内右）  
活動方針を提起する佐竹副事務局長（円内中央）  
講演を行う福田衆議院議員（円内左）

- 実質賃金の引上げで安心・安全な暮らしの実現を!
  - 働くものすべての仲間の雇用確保と生活の安定実現を!
  - 長崎県知事選挙・参議院議員選挙を地場中小労組の総力で勝利しよう!
- ### 連合長崎2010春季生活闘争中小労組討論集会



連合長崎2010春季生活闘争が本格的に始動しました。

2月6日には82名が参加し県討論集会、2月13日には95名が参加し中小討論集会在、共に長崎市の矢太楼で開催されました。

連合長崎小石隆会長からは「厳しい経済状況の中、雇用・労働環境は一層厳しい局面を迎えている。連合が掲げる定昇維持・政策実現を勝ち取るためにも、知事選と参議院選挙に勝利しなければならない。全構成組織が一致団結して春闘・政治闘争に勝利しよう。」と訴えがありました。

県討論集会では、基調講演として「民主党連立政権における地方議会の強化」と題して、川越孝洋衆議院

議員に講演いただき、中小討論集会では「改正労働基準法とは」と題して長崎労働局村岡英夫監督課長、「自公政権から民主党連立政権へ～現場からの報告」と題して福田衣里子衆議院議員に講演いただきました。

更に連合九州ブロックでは、昨年から始めた九州全域での街宣活動「連合九ブロ2010春闘キャラバン」が1月31日に宮崎県を出発し、本県には2月10日に佐賀県から引継ぎを受け、11日～13日まで県内で街宣活動を行い、13日には島原で集会を開催し、熊本に引渡しを行いました。

今、まさに春闘本番です。全構成組織・地協が春闘勝利に向けて、団結した取り組みを強化していきましょう。

# 連合長崎第32回地方委員会開催!!

連合長崎は、2010年2月18日（木）13:30～ロワジールホテルにおいて、第32回地方委員会を開催しました。本地方委員会は知事選投票日3日前ということもあり、非常に緊迫感に包まれた委員会となりました。小石会長からは「連合長崎は政権交代を支えた組織、そして連立政権を今後もしっかり支えるものとして責任を自覚し、知事選を勝利し、夏の参議院選挙で連立政権の基盤を固めなければ、春闘勝利・政策制度

実現はない。全構成組織の最後までのご努力をお願いしたい。」との訴えを含めた挨拶がありました。

その後、来賓として民主党犬塚参議院議員・社民党吉村代表があいさつを行い、一般活動中間報告・会計中間報告・監査報告が満場一致で了承され、第1号から第5号までの各議案、スローガン、地方委員会アピールが承認され、小石会長の団結ガンバロウで閉会しました。

## 承認された議案

### 第1号議案連合長崎2010春季生活闘争方針（案）

（主な内容）連合本部方針に則り、構成組織・地協と連携し、闘争本部・中小闘争本部を立ち上げ、取り組みを進めていく方針が承認されました。

### 第2号議案2010年度連合長崎組織拡大方針（案）

（主な内容）ミスプリントにより前年度方針が掲載されました。謹んでお詫び申し上げます。速やかに構成組織・地協に正式な本年分を送付し、ご確認いただくことを前提に本年も組織強化・拡大に努めていくことをご承認をいただきました。（なお、地方委員会終了後、各産別に方針（案）を送付いたしました。）

### 第3号議案2010年度政策・制度実現の取り組み（案）

（主な内容）県からの回答を待ち、実現に向けた取り組みを強化していく。次年度の要求については、基本的に例年通りのスケジュールで要求書作成の取り組みを進めていくが、要求事項を連合本部に対するもの・国に対するもの（民主党県連）・県に対するものに仕分けし要請書を作成する。また連合本部と同様に政策制度実現に向けて、民主党県連との協議の場の設置を協議するとの方針が承認されました。

### 第4号議案2010年度政治活動（案）

（主な内容）県知事選挙・参議院選挙の勝利のための取り組み強化を提起し了承をいただいた。なお、2010年に実施される各級選挙に対しても、構成組織・地協と十分な協議の上、その都度、執行委員会で論議の上、推薦候補者の当選に向け全力の取り組みを進めることを承認いただきました。

### 第5号議案連合長崎規約改正（案）

（主な内容）専従役員の定年と立候補条件を各産別の雇用延長の状況等を踏まえ、現在60歳を63歳とすることをご承認いただきました。



参院選の決意を含めたあいさつをする  
犬塚参議院議員



「組織の責任をしっかりと果たし、春闘勝利、政策実現の取り組みを強化しよう」と訴える小石会長



質疑を行う地方委員（自治労・全国一般）

# 「3.8国際女性デー」長崎集会



女性委員会  
森優子委員長



連合長崎  
森事務局長



長崎労働局雇用均等室  
高倉悦子室長

「3.8国際女性デー」は、1857年3月8日にニューヨークでの低賃金にあえぐ女性労働者が蜂起したことを起源とし、1908年3月8日には、賃金改善・労働時間の短縮・参政権を求めて、パンとバラを掲げてデモ行進を行ったことが、現在の国際女性デーになったといわれています。パンが「賃金・労働条件」、バラが「女性の尊厳・人権の確保」を示しています。連合は1996年の春闘から全国統一行動として取り組みを展開しています。

連合長崎も3月6日に女性委員会が主催し、県内各地から111名が参加の中、長崎市図書館で長崎集会を開催いたしました。

開会冒頭、森優子女性委員会委員長は「女性のための労働法制は徐々に整備されているが、まだまだ実態は厳しい状況が続いています。改善に向けた取り組みをみんなで学習しながら進めていきましょう。」と挨拶

を行いました。来賓の連合長崎森事務局長・国会議員からエールを含めた挨拶の後、長崎労働局雇用均等室高倉悦子室長より「改正育児・介護休業法について」の講演がありました。当日は、国際女性デーのシンボルである「パン」と「バラ」の代わりに長崎らしく我々の仲間が働くハウステンボス支援を連想させる「チューリップ」が参加者全員に配布されました。



国際女性デー参加者にエールをおくる福田衆議院議員



閉会后チューリップを受け取る参加者

## 「アジア・アフリカに届け! わたしたちのお米・そして心!」支援米発送式

昨年、7地区で取り組んだ支援米活動は、春に田植え、秋に稲刈りを行いました。収穫したアジア・アフリカ支援米の発送を3月10日(水)16:30~長崎県勤労福祉会館前で行いました。発送合計数は収穫した2,150kgと構成組織からのカンパにより購入した370kg、合計2,520kgを発送しました。当日は、急激な寒波が襲い、小雪が舞う中ではありましたが、執行委員・自治労県本部・県雇用労政課の職員の方など、多くの方にご参加いただきました。挨拶に立った小石会長は「カンボジアに輸送されることと思いますが、長年、戦火に晒された土地で地雷等が数多くあり、農業がなかなか進まない情勢と聞いています。連合長崎各地協での活動で収穫された米と購入米の2,520kgでは、現地の方にとってはわずかかもしれませんが、わたしたちの心を受け取っていただければ幸いです。」と締めくくった。また、長崎県議会改革21を代表して出席いただいた陣内県議は「このボランティア活動

を長年続けている連合の皆さんに敬意を表します。お互いが助け合う県政をめざし改革21も微力ながら努力していきたい。また、来る夏の参議院選挙も必勝するべく頑張りたい。是非皆様のご協力をお願いしたい。」と挨拶されました。その後、支援米を載せたトラックを参集した50名以上が拍手で見送り、カンボジアに向けて出発しました。この活動に参加された各地協の皆様ありがとうございました。また、本年についても更なるご協力をお願いします。



3/10アジア・アフリカ支援米発送式であいさつを行った、小石会長、改革21・陣内県議

# 祝！長退連結成10周年

連合長崎・長崎県退職者団体連合第6回定期総会・10周年記念祝賀会

顧問に就任する廣川会長



就任あいさつを行う川村新会長



## 長崎県退職者団体連合 結成10周年記念祝賀会



功労表彰を受けた皆さん

### 廣川豊会長勇退！川村新会長を選出！

長退連は第6回定期総会を2月27日（土）に開催し、新年度活動方針・予算・新役員を決定し、終了後「長退連結成10周年記念祝賀会」を開催いたしました。定期総会では廣川会長が顧問に、新会長に川村力副会長が（三菱長船OB会）就任しました。主な役員は以下のとおりです。

総会終了後、結成10周年記念祝賀会が開催され、

長年功績があった9名の元役員さんたちに記念品等が授与されました。祝賀会では、穂山長坂バンドが出演し、生演奏で大いに盛り上げていただきました。



祝賀会を盛り上げた穂山長坂バンドの皆さん

### 【長退連新役員体制】

役職	氏名	所属団体	役職	氏名	所属団体
会長	川村 力	三菱長船OB会	幹事	木村 禎 治	SSK OB会
会長代行	加藤 政 継	自治体退職者会	〃	岡本 昭 三	駐留軍退協議会
顧問	廣川 豊	自治体退職者会	〃	秀島 紀 子	長崎県退教連
副会長	土山 豊	SSK OB会	〃	與賀 田 進	郵政退職者の会
〃	辻 純	NTT労組退職者会	〃	和田 耕 志	大造OBゆうゆう会
〃	坂 巻 毅 治	長崎県退教連	〃	福田 竝 介	三菱電機OB会
〃	森 光 一	連合長崎	〃	松尾 力	全水道退職者会
事務局長	柏木 茂 紀	三菱長船OB会	〃	斉藤 立 司	労金退職者会
事務局次長	土井 誠 二	九電ユニオン友の会	会計監査	前田 昭 作	NTT労組退職者会
〃	内田 國 光	農水省退職者会	〃	深堀 一 敏	郵政退職者の会
〃	浦本 和 明	連合長崎			

# エコキャップ回収運動益金26,360円をNPOへ納付!

連合長崎ボランティア活動【地球に愛を!子どもに愛を!ペットボトルのキャップを集めて世界の子どもにワクチンを届けよう!】

構成組織・地協・地域の皆さんが、回収したエコキャップを2009年12月末で一度清算しましたところ合計26,360円となりました。

この運動は2008年5月より開始し約2年弱で、このような成果を上げることができました。あらためて、ご協力いただいた構成組織・地協・地域の皆さんに感謝申し上げます。

なお、この換金した26,360円を3月4日にNPO法

人「世界の子どもたちにワクチンを」日本委員会(JCV)に納付させていただきました。

今後もこの活動を続けていきたいと考えておりますので、これまで、ご協力いただいております構成組織・地協・地域の皆さんの更なるご協力をお願いいたします。

◎回収エコキャップ2,636kg×10円=26,360円  
(ワクチン換算:1人分20円:1,318人分になります。)

## 2010長崎県知事選挙闘争

# 絶対に忘れてはならない!この屈辱的な大敗北!!

2月21日投開票が行われた長崎県知事選挙結果は、民主党長崎県連が擁立し、連合長崎、社民、国民新党推薦の「橋本つよし」候補が、自・公が支援する前副知事の「中村法道」候補に大敗北を喫しました。この選挙戦、構成組織・地協の皆さんのご尽力に対して厚く御礼を申し上げます。しかし、この結果については真摯に受け止めなければなりません。連合長崎は短期

間であつたとしても推薦し、選挙戦を全力で闘いを進めましたが、残念な結果でありました。今回の戦いの総括案を、第6回執行委員会で論議しました。今回の敗戦を教訓とし、次なる闘いに向け、全組織・地協で、もう一度、連合結成時の原点に立ち戻り「顔合わせ、心あわせ、力あわせ」の言葉を噛み締め「組織の強化」に早急に取り組んでいきましょう。

## 防ごう自殺!誰でもゲートキーパー!

全国の自殺者は12年連続年間3万人超、長崎県でも10年連続年間400人超です。交通事故死者数は全国で14年連続1万人を下回り現在年間6千人を切っています。長崎県でも年間60人を切っています。一概に比較はできませんが、あまりの多さに驚きを隠せません。

長崎県や市町村も自殺対策事業の取り組みを強化しています。しかし自殺の原因は、現在の複雑な社会構造を反映し、多くのストレスや不況下にある経済状況からの借金・経済問題など様々です。連合の労働相談電話にも多くの切迫した状況を訴える電話があとを絶ちません。皆さんの回りを見渡してみましょう。サインを出している方がいるかもしれません。私たちは専門家ではありませんが、その方たちを特定の専門機関の支援につなげる努力を行っていきましょう。職場から、地域から自殺者をなくしていきましょう。皆さんのご協力をよろしくお願いします。

◎相談窓口は、県内各保健所などが中心となって業務を行っています。

◎社会福祉法人長崎いのちの電話では、下記の電話相談を行っています。

※1【「いのちの電話」】:毎日9:00~22:00迄:(095-842-4343)

※2【毎月10日全国一斉フリーダイヤル自殺予防いのちの電話:

24時間受付:(0120-738-556)

**3月は  
自殺対策  
強化月間です!**



協会けんぽ

# 全国健康保険協会長崎支部からのお知らせです

## 健康保険料率が変わります

平成21年12月号で協会けんぽの厳しい財政状況についてお知らせいたしましたが、保険料収入が落ち込む一方、医療費の支出が増え、協会けんぽの財政は非常に厳しい状況となっており、本年3月分の保険料（4月納付分）から、大幅な引上げを行わざるを得なくなりました。

※任意継続被保険者の方は、本年4月分の保険料から変わります。

### [長崎支部]



- 健康保険料と介護保険料は労使折半となります。
- 40歳から64歳までの方(介護保険第2号被保険者)は、健康保険料率に介護保険料率が加わります。
- 賞与については、3月以降に支給される分から新しい保険料率の適用となります。
- 保険料額表につきましては今回同封しておりますが、2月下旬に再度協会けんぽ本部より事業所様あてにお送りする予定となっております。

厳しい経済状況の中ではありますが、加入者の皆さまの医療と健康を支えるため、何とぞご理解をいただきますようお願い申し上げます。

なお、健康保険料率の変更に関するお問い合わせ等につきましては、協会けんぽ長崎支部[電話 095-829-6000(代表)]企画総務グループあてにお願いします。

### 〈編集後記〉

連合速報の発行が遅くなり申し訳ありませんでした。今回は多くの記事になってしまいました。できるだけ月1で発行したいと考えていますが、今回は、なかなかうまく運びませんでした。1～2月、皆さんもお忙しかったことと思います。お互いにワーク・ライフ・バランスで休めるときに休みましょう。体が資本です。

しかし春闘、政策・制度実現、政治闘争勝利など重要課題が山積しています。もう一度、組織体制の強化を図らなければ、この難局を乗り切ることはできません。全組合員一緒に汗をかきましょう！「温かく支えあう組織づくり」小石会長、「顔合わせ、心あわせ、力あわせ」原田長崎地協議長の言葉が耳に残っています。

まず、自分自身が率先して、多くの仲間から支えられていることを肝に銘じ、多くの仲間との関係を再構築しなければならないと自戒の日々です。

もう一度、原点にかえりガンバロウ！（^ - ^）byもりた